
第29回犬山シンポジウム プログラム

日 時 : 2012年8月2日(木) 13:00 ~ 3日(金) 12:20

場 所 : 名鉄犬山ホテル 6階 「シャトー」

愛知県犬山市犬山北古券 107-1

TEL : 0568-61-2211 FAX : 0568-62-5750

会 費 : 3,000円

共 催 : 公益財団法人ウイルス肝炎研究財団

エーザイ株式会社

エーディア株式会社

第1日目 8月2日(木)

<時間>

基調講演 15分、演題発表 10分、質疑 5分、総合討論 15分

* サテライトシンポジウムは別途時間設定

13:00～13:05

開会の挨拶： 岡上 武(犬山シンポジウム代表世話人)

13:05～14:35

セッション1: B型肝炎

座長： 清澤 研道(長野赤十字病院)

岡上 武(大阪府済生会吹田病院)

基調講演

演者： 清澤 研道(長野赤十字病院)

演題1 B型急性肝炎および慢性肝炎におけるHBVgenotypeAの頻度と感染経路に関する検討

鈴木 一幸(岩手医科大学消化器・肝臓内科)

演題2 核酸アナログ投与例のHBs抗原・コア関連抗原の推移

豊田 成司(札幌厚生病院消化器科)

演題3 B型肝炎ウイルスの増殖能を規定するウイルス要因

持田 智(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科)

演題4 HBV関連抗原の定量とその臨床応用

田中 榮司(信州大学医学部内科学第二)

—総合討論—

—休憩(15分)—

14:50～16:35

セッション2: C型肝炎①

座長: 熊田 博光(虎の門病院肝臓センター)

林 紀夫(関西労災病院)

演題1 C型肝炎硬変症に対するPSEと脾摘併用IFNの有用性

清家 正隆(大分大学医学部附属病院肝疾患相談センター)

演題2 血小板低値・C型肝炎慢性肝疾患のIFN療法における脾摘・PSEの適応について

西口 修平(兵庫医科大学内科学講座肝・胆・膵科)

演題3 C型肝炎慢性肝炎に対するPEG-IFN・RBV療法効果と肝発がんについての検討

野村 秀幸(新小倉病院肝臓病センター)

演題4 C型肝炎からの肝発癌:ペグインターフェロン/リバビリン併用治療コホートの解析

竹原 徹郎(大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学)

演題5 1b高ウイルスのC型肝炎慢性肝炎に対してテラプレビルを含む3剤併用療法の治療成績

熊田 博光(虎の門病院肝臓センター)

演題6 4週間2剤リードインの反応性に基づくゲノタイプ1b型C型肝炎慢性肝炎に対するテラプレビル3剤併用の適応決定と効果

泉 並木(武蔵野赤十字病院消化器科)

—総合討論—

—休憩(15分)—

16:50～18:00

サテライトシンポジウム

—PIVKA-IIに関する最近の話題と将来展望—

18:00～18:20 写真撮影

18:30～20:00 情報交換会

第2日目 8月3日(金)

<時間>

演題発表 10分、質疑 5分、総合討論 15分、特別企画 30分

8:30～9:45

セッション3: C型肝炎②

座長: 熊田 博光(虎の門病院肝臓センター)
林 紀夫(関西労災病院)

演題1 インターフェロンの抗ウイルス作用と mTOR について

中尾 一彦(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科消化器病態制御学)

演題2 HCV のインスリン抵抗性と動脈硬化への Paradoxical な影響:HCV 高罹患地区疫学研究

佐田 通夫(久留米大学医学部内科学講座消化器内科部門・消化器疾患情報講座)

演題3 C型肝炎における血中ウイルス量の生理的変動(reference change value による解析)

熊田 卓(大垣市民病院消化器内科)

演題4 HCV コア蛋白はミトコンドリア特異的 autophagy (mitophagy) を抑制する

日野 啓輔(川崎医科大学肝胆膵内科学)

— 休憩(15分)—

10:00～10:30

特別企画: NBNC肝癌調査報告

— INUYAMA NOBLESSE STUDY —

座長: 小池 和彦(東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

演者: 建石 良介(東京大学大学院医学系研究科消化器内科学)

10:30～12:15

セッション4: 肝癌

座長: 沖田 極(下関厚生病院)

小俣 政男(地方独立行政法人 山梨県立病院機構)

演題1 培養肝癌細胞への分子標的薬の影響

原田 大(産業医科大学第3内科)

演題2 肝細胞癌における上皮間葉転換

山本 和秀(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器・肝臓内科)

演題3 B型慢性肝疾患からの発癌の実態

池田 健次(虎の門病院肝臓センター)

演題4 長崎医療センターにおける非B非C型肝細胞癌

石橋 大海(福岡山王病院肝臓・胆のう・膵臓内科)

演題5 NASH肝癌の臨床的特徴—多施設共同研究

岡上 武(大阪府済生会吹田病院)

演題6 肝細胞癌(HCC)に対する初回経皮的ラジオ波焼灼術(RFA)後の再発治療においてRFA適応基準を逸脱する因子の検討

向坂 彰太郎(福岡大学医学部消化器内科)

—総合討論—

12:15～12:20

閉会の挨拶: 岡上 武(犬山シンポジウム代表世話人)